

北野天満宮観梅会と金閣寺

平成31・3・1（金）



一の鳥居前に集合



全員そろって楼門をくぐり



国宝・社殿に礼拝



境内のあちこちに牛の像が見られる由縁は菅公の亡骸を牛にひかせ、牛が留まった所を墓所としたという



飛梅の原種



モミジのプロペラ飛ばしを楽しむ



秀吉が城塞と防災を兼ねて築いた全長24キロに及ぶ土塁で、これにより洛中、洛外が区別されるようになったという説もある。天満宮西側の土塁は原型に近い

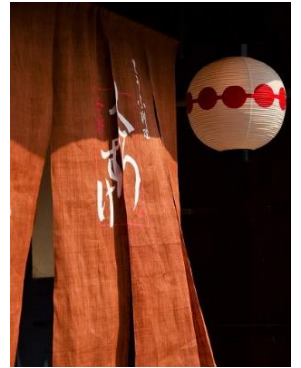
土塁上の大きいカゴノキ





歌舞練場

上七軒の店先



金閣寺(鹿苑寺)



現在の金閣寺は放火され消失した後に再建されたため、
国宝指定は受けていない



左大文字



屋根の鳳凰



雨水を直接池へ？

金閣寺垣

垣根上部に半割竹（玉縁）を冠す



金閣の北東に位置することから、夕日に映える金閣が、ここより眺めると殊に佳いと言われたので夕佳亭と名付けられた

南天床柱とハギの違い棚を設置

南天でこれだけ太い木は珍しく相当の費用をかけたとされる